

高等学校 令和6年度（1年次） 教科 外国語 科目 論理・表現 I

教科： 外国語 科目： 論理・表現 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ H 組

使用教科書： ( Vision Quest English Logic and Expression I (standard) )

教科 外国語 目標： 「話すこと（やり取り）」 「話すこと（発表）」 「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。

【知識及び技能】 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用し、聞く・話す練習を通じ基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、意見や主張などの論理の構成や展開を工夫して伝え合うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用し、それらを自らどう使用するか思考・判断しながら聞く・話す練習を通じ基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ち、また意見や主張などの論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用し、聞く・話す練習を通じて基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ち、また意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて積極的に他者へアウトプットすることができるようにする。

科目 論理・表現 I 目標： 「話すこと（やり取り）」 「話すこと（発表）」 「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語と日本語の違いを知り、それぞれの言語の表現行動にとって適切な論理を身につけ、利用できる。 外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身につけている。	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
前期	A 単元 文の種類 【知識及び技能】 文の種類：様々な疑問文や命令文、感嘆文を適切に作り、それに応答する。また、単文、重文、複文の構成を理解し、まとまりのある文で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 学校のルールや好きな科目について書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 初対面で行われる自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を学ぶ。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。	○	○	○	4
	B 単元 文型と動詞1・2 【知識及び技能】 文型と動詞：5つの文型と<There+be動詞+主語>の構文を理解し、文を組み立てる。また、注意すべき自動詞と他動詞を使い分ける。 【思考力、判断力、表現力等】 賛成・反対の意思を示したり、聞き取れなかったことや理解できなかったことを聞き直したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 文化祭に行く予定について話し合い理解を深める。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	C 単元 時制1・2 【知識及び技能】 時制：基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 会話の相手を激励したり、励ましたりする。また、計画したり、予定していることを伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 過去に行った旅行の経験について考える。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。	○	○	○	4
D 単元 完了形1・2 【知識及び技能】 完了形：現在・過去・未来の完了形の概念を理解し、それぞれの用法を区別する。また、共に使える語句を使って、適切に文を作ったり、表現したりする。 【思考力、判断力、表現力等】 今までの経験や初めての経験について、様々な表現を用いて尋ねたり、伝えたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツや音楽の経験について積極的に伝え合う。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。	○	○	○	8	
定期考査			○	○		1	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
後 期	E 単元 助動詞1・2・3 【知識及び技能】 助動詞：様々な助動詞の意味と用法を理解し、適切に使い分けて表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 許可を求める・依頼する／義務・必要を表す／回想する・自省する：会話の相手に許可を求めたり、依頼する。また、義務や必要性を伝えたり、過去の事柄を回想したり、自省する。 【学びに向かう力、人間性等】 将来の夢について、伝え合う。家のルールや小学生の頃のこと、いつかしてみたいことについて書く。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、 【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				12
	F 単元 受動態 【知識及び技能】 受動態：受動態を用いた様々な文の構造や意味を理解し、必要に応じて使い分け、適切に伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 原因・影響を表す／喜び・驚きを表す：様々な表現を用いて、原因や影響について表現する。また、喜びや驚きの感情を表す。 【学びに向かう力、人間性等】 最近買ったものについて積極的に伝える。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、 【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				4
	定期考査			○	○		1
	G 単元 不定詞1・2・3 【知識及び技能】 不定詞：様々な不定詞の用法を学び、詳細な情報を伝える 【思考力、判断力、表現力等】 感謝する／謝罪する／弁解する：感謝・謝罪・弁解する際に頻繁に使用される表現を学び、会話の相手に感情を適切に伝える 【学びに向かう力、人間性等】 自分の夢、高校生が日常生活で行うべき大切なこと、日常生活でしないように気を付けて学ぶ	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、 【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				10
	H 単元 動名詞 【知識及び技能】 動名詞：動名詞の様々な用法を学び、動名詞句を用いた多様な文で伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 相手を誘ったり、申し出たりする表現や相手に物事を適切に推薦する表現を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 所属するスポーツチームについて話す会話からチームに誘ったり、見学を勧めたりする表現を学ぶ。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、 【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				4
定期考査			○	○		1	
I 単元 分詞1・2 【知識及び技能】 分詞：名詞を修飾する分詞の用法や補語になる用法、また分詞構文や付帯状況を表す分詞を用いて表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 人や物事について情報を加えて詳しく説明する。また、判断の根拠を示す表現を使用して論理的に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 留学生とのやり取りから、メディアを通じたコミュニケーションについて意見を述べたり、情報を加えて詳しく説明する会話を学ぶ。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、 【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				8	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
後 期	J 単元 関係詞1・2・3 【知識及び技能】 関係詞：関係詞を用いて複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりする。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表す。 【思考力、判断力、表現力等】 人や物事、経緯を詳細に説明したり、言い換えや要約をしたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の文化や遊び、人物について話す。	・指導事項：板書・ハンドアウト・パワーポイント等を使用し説明 ・副教材Vision Quest New English Grammar 24	【知識・技能】、【思考・判断・表現】、 【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいて学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。 学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				11
	定期考査			○	○		1
							合計
							78